

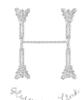
with be



-skin care series-

製品資料提供：ヒューマンリンク株式会社

© 2018 Human Link Co., Ltd.



with be

—skin care series—

「—美と共に—」

いつまでも美しく輝く自分であり続ける

年齢を問わず、ハイエンドな潤い体験を味わっていただきたい、その一心から生まれました。

肌年齢の豊かな層の方も、これからの肌を作る準備に入る方も、潤いを取り入れるだけで感じられることが増えていきます。それは、ファンデーションのノリが良くなってきたとか、使用する量が減ってきたとか、寝起きの顔が好きになってきたなど、人によって様々です。

この全てに欠かすことができないのが潤いです。

どんなに高価な化粧品を駆使しても、本来持つ美しさにはかなわないと思いませんか？

美と共に過ごしていただきたい、私たちwith beがそんな毎日をお届けします。



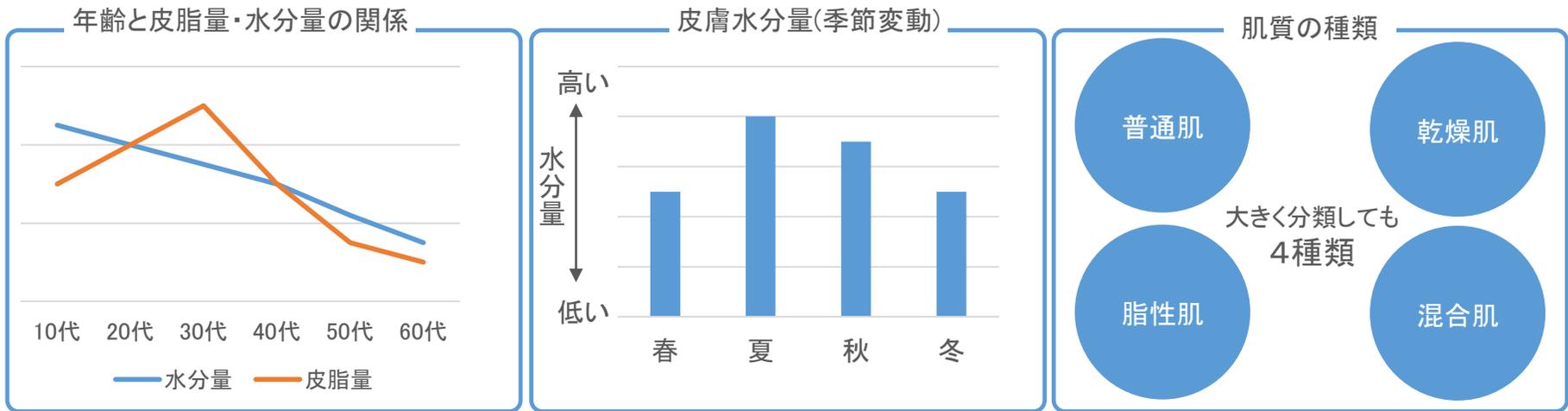
潤いの重要性

保湿はスキンケアの基本、美容の基本。美しい肌を保つために必要なこと。

お肌が十分に保湿された理想的な状態であれば、保湿成分や油分を化粧品から補う必要はありません。

自分自身が持っている潤いだけで十分です。

しかし、お肌の状態は年齢や肌質、季節や体の健康状態による影響を受けやすく自分自身の持っている潤いだけで理想的な状態を保つことは難しいのです。



お肌の状態は様々な影響により、日々変化しています。
だからこそスキンケアの基本「保湿」でお肌に潤いを与えることが
美しい肌への一歩なのです。

保湿ケアのメリット

保湿は美容の基本。なぜ保湿が必要なのかご存知ですか？

保湿ケアによりお肌が潤いで満たされるとどうなるのか。「乾燥するから保湿するのか？」それだけではありません。

乾燥肌の人にだけ必要なケアではありません。どんな肌質の人にも保湿ケアは必要なのです。

お肌のバリア機能をサポート

外部からの刺激やウイルスをブロックする「バリア機能」がお肌には備わっています。正しく保湿することでバリア機能をサポートし、外部からの刺激やウイルスに強い肌を作ることができます。



ターンオーバーを正常に保つ

ターンオーバーのサイクルが正常に働くと、表皮の生まれ変わりにより美肌を維持しやすくなります。ターンオーバーのサイクルは早くても遅くてもいけません。正常なサイクルを保つことはとても重要なことです。



肌質の改善

お肌をしっかり保湿し、潤った状態にすることで乾燥肌の改善へとつながります。肌の乾燥はバリア機能やターンオーバーを大きく低下させるため、保湿ケアはかせませません。



透明感・キメ・ハリ、全ては保湿から

白くて透明感のあるお肌、毛穴レスなキメの整ったお肌、ピーンとハリのあるお肌。どんなお肌を目指すにも全てはお肌をしっかり保湿して潤った理想的な状態であることが重要です。



デメリット・・・肌に合わない化粧品でケアすることにより、肌へ負担がかかり肌荒れが悪化することがある
どんなに保湿をしても正しいケアになっておらず肌質が改善しない

保湿にはメリットばかり、ですが保湿成分を肌に補うには
専用の化粧品を使う方法が有効です。
正しい保湿でお肌が潤いで満たされた状態を目指しましょう。

保湿ケアの方法

集中ケアと毎日のケアの繰り返し

集中して、週に1回だけしっかりケアをしても毎日のケアを怠ってしまえば、お肌の状態は変化してしまいます。

集中ケア

週に1回のケアとしてマスクを使用
エステでのフェイシャルケアなど。

毎日のケアでは補いきれないケアが可能。
ただし、集中ケアをしすぎるのはかえってお肌へのダメージにも
つながることも。



毎日のケア

クレンジング、洗顔、化粧水、美容液、乳液、クリームなど手持ち
の化粧品によって変わる毎日のケア。

日々、化粧や日差し、外気から影響を受けるお肌には毎日の保
湿がかかせません。
ただし、毎日のケアだけでは足りないことも。



集中ケアも毎日のケアも重要。
自分に合ったな集中ケアと毎日のケア、セットで考える。
これが**美しい肌への近道**と言えるでしょう。

スペシャルケアで集中的に潤いを

with be

-Gel Mask machine-

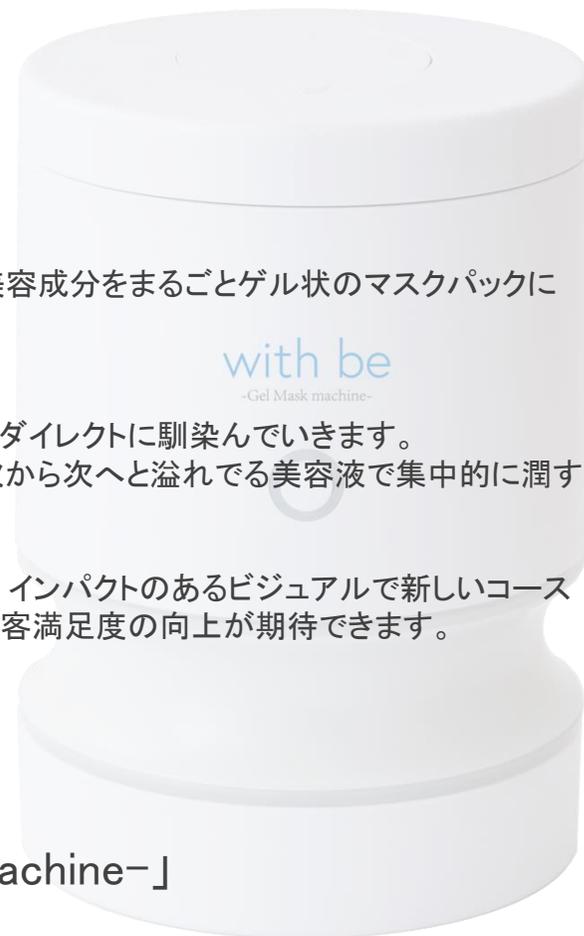
美容成分を顔に馴染ませる為に不可欠であった化学繊維の不織布シートを無くし、水と美容成分をまるごとゲル状のマスクパックに閉じ込める事ができる、いままでに無かった不織布を使用しないマスクが作れるマシン
「with be -Gel Mask machine-」

95%以上が水分でできたマスクの元になる溶液は、人の体温でジワジワと溶け出しお肌にダイレクトに馴染んでいきます。ゲル状のマスクにやさしくスッポリと包まれたお肌は保湿成分に癒やされて、マスクから次から次へと溢れでる美容液で集中的に潤すスペシャルケア。

個人での使用はもちろん、プロの方々にはフェイシャルケアのダウンタイムにお勧めです。インパクトのあるビジュアルで新しいコース開発や新サービスの提供によって、新規顧客の獲得や休眠顧客の呼び戻し、客単価と顧客満足度の向上が期待できます。

使いたい時に、「生マスク」を作る

マスクは買うのではなく、作る時代へ「With be -Gel Mask machine-」



生ゲルマスクとは？

使いたいときにマスクを作る。作りたての生ゲルマスクでスペシャルケア。

マスクといえば不織布やコットンなどでできたシートマスク、美容成分の含まれたクリームやジェルをお肌にのせ時間を置いた後に洗い流すマスクパック。

生ゲルマスクはこのどちらでもない、ゲルマスクマシンを使って使いたいときに作るマスクです。

	使い方	長所	短所
シートマスク	シートを顔に乗せ、数分放置した後、取り除く	<ul style="list-style-type: none">・使い方が簡単・安価に購入できるものも多い・シート状のため塗りムラができない	<ul style="list-style-type: none">・肌への密着が不十分になりやすい・繊維が肌に刺激となる可能性・複数枚入りパックの場合長期保存で衛生面に問題
マスクパック	クリームやジェルをお肌にのせ、時間を置いた後に洗い流す	<ul style="list-style-type: none">・しっかりと肌へ密着する・より多くの美容成分を含んでいる・塗分けができる	<ul style="list-style-type: none">・洗い流す必要がある・時間と手間がかかる・調合できない・より多くの美容成分を含んでいるため、自分の肌に合っているものか慎重に選ぶ必要がある
生ゲルマスク	使いたいときにマスクを作成し肌へのせ、5分以上経ってから取り除く	<ul style="list-style-type: none">・使いたいときにその都度、作れる・専用美容液シリーズの中から、肌の状況に応じて美容成分が1枚ずつ変えられる・しっかりと肌へ密着する・顔の形で出来上がるため、顔へのせだけで塗りムラができない・調合できる	<ul style="list-style-type: none">・ゲルマスクマシンが必要

※上記はマスクの機能として「水分や栄養を与えるもの」と比較しています

マスクにはそれぞれの長所、短所がありお肌に合わせて使う必要があります。

生ゲルマスクの特徴

密着性が高く、水分が蒸発しにくい。より、お肌に潤いを浸透させやすい。

ゲルマスクは肌に隙間なくピッタリと張り付くため、シートマスクに比べてよりお肌との密着性が高く水分が蒸発しにくくなります。

そのため、潤いを浸透させやすく濃密な潤いをお肌に届けます。

みずみずしく、プルプルとした質感でお肌に吸い付き溶け込むような感覚で使い心地を実感できます。

with beのゲルマスクは繊維質を使用せず、美容成分を余すことなく体感していただけます。

ポイント1

新鮮マスク

新鮮でフレッシュな生ゲルマスクが、その場ですぐできあがる！

ポイント2

オリジナルマスク

あなたのお肌の調子で作ることができる生ゲルマスク

ポイント3

かんたん操作

精製水・美容液・タブレットを入れてボタンを押すだけ

ポイント4

密着感

お肌を密封し、お肌の体温で美容成分と潤いをたっぷり届ける

ポイント5

MADE IN JAPAN

国内で製造、組み立て

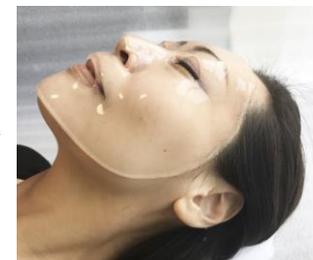
生ゲルマスクで自分へのご褒美、スペシャルケアが満喫できます。

Gel Mask machine 使用方法

専用美容液とタブレットを入れ、ボタンを押してスタート。それだけ※

ゲルマスクを作成するためには専用美容液と美容液を固めるタブレットが必要となります。

※ゲルマスク溶液が出来上がるまで



本体の電源を入れマスク成型トレイの上に置き、ふたを開けて精製水を約半分(50ml程度)を入れます。その後「プリリアントエッセンス」と「ホワイトタブレット」を入れ残りの精製水を規定量に達するまで入れてください。規定量に達するとランプが赤くなるので、そこで注水を止めスイッチボタンを押してください。

ゲルマスクを作り始めると本体のお知らせライトが時計回りに動き出し左側にライトが溜まってきます。そのまま約5-6分程度お待ちください。熱が発生しますので、蓋を開けないようにしてください。また、安定した場所で作業を行ってください。

完成すると終了音が鳴り中央の青いライトが点滅します。マスク成型トレイにゲルマスク溶液が自動的に流れでますのでマスクが固まるまでお待ちください。

約5分後、マスクが全体的に固まったことを確認して上部より取り出してください。
* 使用環境によりマスクが固まるまで時間がかかる場合がございます。

取り出したマスクをお顔に乗せ、位置を合わせます。体温に温められたゲル状のマスクがじんわりと溶けて美容成分がお顔になじみますので、このまま5分以上マスクをお使いください。





動画→ https://youtu.be/aX_IBFWEd0E?t=2



© 2018 Human Link Co., Ltd.

Gel Mask machine 雑誌掲載



(7) 平成30年6月27日(金曜日) 月刊「健康と医療」 第150号

JAAS Cos Medical

サロンでフェイスマスク 生成できる専用マシンが誕生

ジェルマスク生成器 [with be Gel Mask machine] をイツビが開発

美容成分とオリジナル製剤投入 肌後、攪拌されジェル状のマスク がつくられる

6月「美容液を美白ニ保 湿ニ肌ツヤアップ」など シリーズ化

「with be Gel Mask machine」は、美容成分とオリジナル製剤投入後、攪拌されジェル状のマスクが生成される専用マシンです。従来のシートマスクとは異なり、肌質や肌の状態に合わせて生成されるため、より効果的なケアが可能です。

イツビが開発した「with be Gel Mask machine」は、美容成分とオリジナル製剤投入後、攪拌されジェル状のマスクが生成される専用マシンです。従来のシートマスクとは異なり、肌質や肌の状態に合わせて生成されるため、より効果的なケアが可能です。

お客様の目の前でお客様のために作る 作りたての美容成分たっぷり「生マスク」

オリジナルであるビジュアルと美しいインパクトでマジェシタル施術にアクセント

貴客満足のための「生マスク」は、美容成分とオリジナル製剤投入後、攪拌されジェル状のマスクが生成される専用マシンです。従来のシートマスクとは異なり、肌質や肌の状態に合わせて生成されるため、より効果的なケアが可能です。

「with be Gel Mask machine」は、美容成分とオリジナル製剤投入後、攪拌されジェル状のマスクが生成される専用マシンです。従来のシートマスクとは異なり、肌質や肌の状態に合わせて生成されるため、より効果的なケアが可能です。

「with be Gel Mask machine」は、美容成分とオリジナル製剤投入後、攪拌されジェル状のマスクが生成される専用マシンです。従来のシートマスクとは異なり、肌質や肌の状態に合わせて生成されるため、より効果的なケアが可能です。

サロンでフェイスマスク生成器 [with be Gel Mask machine] をイツビが開発

「with be Gel Mask machine」は、美容成分とオリジナル製剤投入後、攪拌されジェル状のマスクが生成される専用マシンです。従来のシートマスクとは異なり、肌質や肌の状態に合わせて生成されるため、より効果的なケアが可能です。

Gel Mask machine 製品概要



with be

-Gel Mask machine-

with be -Gel Mask machine-
使いたいときにマスクが作れる。マスク製造器。

〈セット内容〉

ゲルマスクマシン本体、排水カバー、電源コード、注水カップ、マスク成形トレイ、掃除用ブラシ、取扱説明書

〈使用電力〉 AC100-50/60Hz

〈消費電力〉 100W

〈最高加熱温度〉 65°C

〈本体サイズ〉 157×112×112mm

〈本体重量〉 約910g

〈ゲルマスクサイズ〉 226×172×11.5mm

〈定価〉 ¥170,000 (税抜)

〈サロン価〉 ¥102,000 (税抜/1個)・¥93,500 (税抜/2個～)

お問合せ・ご注文は

info@hm-link.co.jp



Gel Mask machine 製品概要



with be -white tablet- (写真左)

Gel Mask machine専用タブレット 1.3g × 10個

<定価> ¥5,000 (税抜)

<サロン価> ¥3,000円 (税抜)

<全成分>

カラギーナン、グルコマンナン、塩化K、炭酸水素Na、
クエン酸、PEG-400

<使用方法>

Gel Mask machineを使用し、ゲルマスクを作る際にお使いください。
1回の使用量は1個です。

with be
-White tablet-



© 2018 Human Link Co., Ltd.

お問合せ・ご注文は

info@hm-link.co.jp